

## 52V型フルハイビジョン液晶テレビ “ LCD-H52MZW75 ”

## 52-inch Full High-Vision (High Definition) LCD-TV “ LCD-H52MZW75 ”

“ 映画館の臨場感と感動 ”をコンセプトに、高画質・高音質を追求したスリムデザインの52V型フルハイビジョン液晶テレビ “ LCD-H52MZW75 ”を開発した。今回新たに追加した機能を中心に主な特長について述べる。

## 1. “ DIAMOND Panel ”

光沢コートを施した液晶パネル “ DIAMOND Panel ”を採用したことで、従来の非光沢処理パネルと比べて、パネル内部からの光の散乱が低減し、光がより忠実に目に届くようになるため、映像のコントラストと暗い部分の再現力が向上し、深みと奥行きのある鮮やかな色再現で被写体の持つ質感をより忠実に再現できるようになった。

## 2. “ 倍速ピクチャー ” &amp; “ なめらかピクチャー ”

液晶テレビの弱点である動きの速い映像での残像感を低減するため、前後の画像フレームを解析して補間フレームを挿入することによって、通常毎秒60枚の画像フレームで構成される動画映像を、2倍の毎秒120枚の映像で表示するフルHD(解像度：水平1,920×垂直1,080)対応の “ 倍速ピクチャー ” 機能を開発した。

また映画フィルムなど1秒あたり24枚の映像を不均等なコマ数で60枚に割りあてた映像ソースから、元の24枚の映像を検出し、均等のコマ数の映像に構成し直す “ なめらかピクチャー ” 機能によって、元のスムーズな動きが再現できるようになった。

## 3. “ DIATONE サラウンド ” &amp; “ DIATONE BASS ”

独自で開発したDSR(Digital Signal Processor)を搭載し、内蔵のスピーカーだけで5.1chサラウンドの音場を再現する “ DIATONE サラウンド5.1 ” 機能と、通常のヘッドフォンでも5.1ch サラウンド効果を楽しめる “ DIATONE サラウンド HEADPHONE ” 機能によって、テレビ単体だけでも迫力ある音を再現できるようにした。今回、通常のスtereo音声でも、より広がり感のある音を再現する “ DIATONE サラウンド2.0 ” と、低音域を強化する “ DIATONE BASS ” 機能を新たに搭載したことで、更に臨場感のある高音質を追求した。

## 4. “ REALINK ”

テレビのリモコンボタン1つで、HDMI(High-Definition Multimedia Interface)端子で接続した当社製DVDレコーダ “ 楽レコ ” の録画操作が可能な “ REALINK ” 機能を搭載し、

簡単操作を実現した\*。

地上デジタル放送、BS/CSデジタル放送を視聴中、テレビのリモコンの “ 一発録画 ” ボタンを押すだけで、視聴中の番組を “ 楽レコ ” に録画できる。また、テレビのリモコンの “ 番組ポーズ ” ボタンを押すと、テレビ画面が一時停止し “ 楽レコ ” が録画を開始する。もう一度 “ 番組ポーズ ” ボタンを押すと番組の続きから追っかけ再生をする。さらに、テレビの電子番組表(EPG)から録画予約をすると、“ 楽レコ ” で同じ番組が録画予約できる。

## 5. “ スリムフレーム ”

テレビ本体のフレーム幅や装飾を最小限に抑え、かつ落ち着いた黒塗装を施した。これによって、フレームの存在を極力消し去ることができ、テレビ本来の主役である映像が浮き出す効果で、より映像に集中できる視聴空間を実現した。またテレビスタンドは、メタリックな質感とスタイリッシュな形状を併せ持つ高級感あふれる新デザインを採用した。

このほかにも、先行モデルである “ MZシリーズ ” にも搭載している、国際色標準規格 “ x.v.Color ” 対応や “ 12ビット映像処理・10ビットパネル表示 ” “ DIATONEリニアフェイズ ” 回路、“ 家庭画質モード ” “ かんたんリモコン ” と “ かんたん操作メニュー ” など、高画質・高音質及び使いやすさを追求した機能をふんだんに盛り込んだ。

\* “ REALINK ” 対応の “ 楽レコ ” との接続時に限る。



LCD-H52MZW75の本体

## 液晶テレビ“REAL”とのリンク機能“REALINK”搭載DVDレコーダ“DVR - DV735/745シリーズ”

### DVD Recorders “Series DVR - DV735/745” with “REALINK” linking function with LCD-TV “REAL”

新しいDVDレコーダ“楽レコ DVR - DV735( HDD 250GB )/ DV745( HDD400GB )”を開発した。デジタルハイビジョンチューナー、並びにVTRを内蔵し、さらに今回新たに当社液晶テレビ“REAL”と連携して簡単に録画できるHDMI接続によるリンク機能“REALINK”，音楽番組の演奏シーンだけを再生できる“楽曲再生”機能を始めとするオリジナル技術による差別化を図った。

#### 1.“REALINK”

接続したテレビに映像音声信号を伝送するHDMIケーブルを介し、CEC( Consumer Electronics Control )規格に基づいた制御信号( コマンド )を送受信することによって、テレビからレコーダ、又はレコーダからテレビのコントロールが可能となった。

##### (1) 番組ポーズ録画

テレビ番組を視聴中に来客や電話などで席を離れる場合、リモコンの“番組ポーズ”を押下すると、テレビ画面を一時停止すると同時にテレビからレコーダに番組を特定する情報に加え、レコーダ側が番組情報未取得時を考慮して開始時刻と終了時刻も送信し、これらの情報を基にレコーダ側でHDDへのハイビジョン録画を実行するようにした。また、録画中に再度“番組ポーズ”を押せば、テレビ画面を自動的にHDMI入力に切り換え後、一時停止された箇所から再生を始めるようにした。急な用事でテレビから一時的に離れる場合でも、テレビに戻ってきてから続きを楽しむので視聴中の番組を見逃さず、番組の放映が終了すれば自動的に録画を停止し、さらに再生が終了すると自動的にHDDからその録画を削除するので、HDDの容量を無駄に使うことなくメモ感覚で使える機能を実現した。

##### (2) 一発録画

視聴中のテレビ番組を録画したいと思った瞬間に、リモコンの“一発録画”を押下することによって、テレビから受信したチャンネルのHDD録画を開始するようにした。また、レコーダが電源OFFの状態でも電源ON後のHDD録画を可能とした。

##### (3) 音声操作ガイド付録画予約

テレビの番組表から予約した際に“HDMI録画”を選択するだけで、番組ポーズ録画時と同様の情報をテレビから受

信することによって、音声ガイド付きでレコーダ側への予約登録を可能にした。また番組追従はレコーダ側で管理するため、番組の開始時刻等が変更になった場合でも録(と)り逃すことのないようにした。

#### 2.“楽曲再生”

番組表からの録画予約時にジャンルが音楽の場合は、音の広がりやハイライト再生技術を応用した音声の盛り上がり、及びオートカット再生で用いる映像の変化点から楽曲の始点と終点を検出し、楽曲部分のみの再生を可能とした。またこの楽曲部分、又はハイライト再生部分のみをDVDにダビングできるようにした。

#### 3.“スマートダビング高速化”

2006年モデルでも他社にない差別化機能として搭載しているスマートダビング機能を、高速化ドライブ採用によって2006年モデルの半分となる、1～8時間のハイビジョン番組をDVDに約15分で高速ダビング可能となった。

#### 4. デジタル放送対応“グット楽リモコン”

この機種ではメインリモコンと、よく使う操作ボタンを集約し使いやすさをとことん追求した“グット楽リモコン”の2個を同梱(どうこん)するようにした。いずれのリモコンも“放送波ダイレクトボタン”でテレビのリモコンを使わずに放送も一発切り換えが可能で、当社/他社デジタルテレビの基本操作も行えるテレビコンパチリモコン機能を搭載し、見やすく使いやすいカラーユニバーサルデザインを採用した。



DVR - DV745 本体 / リモコン(メイン+グット楽リモコン)